

北米先住民のまよけのお守り

ドリームキャッチャー

ドリームキャッチャーは北米先住民(とくに、北アメリカ大陸北部)につたわる

魔除けのお守りで、悪い夢をからめとり、良い夢だけを眠る人のもとに届けてくれるといわれています。



輪の中にクモの巣状に網がくみ込まれており、この網に”悪い夢“がひっかかると考えられているよ。

伝統的なドリームキャッチャー



輪っかは柳の枝、網の部分はシカの腱で作っていたよ。

北米先住民に伝わるドリームキャッチャーについてのお話

夜の気の中には、よい夢と悪い夢がある。よい夢は網を通り抜けて眠っている人の中に入りこむ。悪い夢はどうしようもなく網にもつれて、夜明けの最初の光で消えてしまう…。

出典：デモンズ・モリス、2001「ビジュアル版 世界お守り大全」東洋書林。



もっと知りたい！

網で良い夢をつかまえる！？ラコタのドリームキャッチャー

ドリームキャッチャーは悪い夢をひっかけてとらえると考えられていますが、少しちがう考え方をする人々もいます。北アメリカ先住民の1つである〈ラコタ〉と呼ばれる人々の間では、「網は良い夢だけをつかまえて眠る人に与え、悪い夢は穴を通り抜けて消えていく」と考えられています。

つくり方はつぎのページへ！

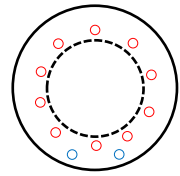
ドリームキャッチャーをつくろう

●用意する材料・道具●

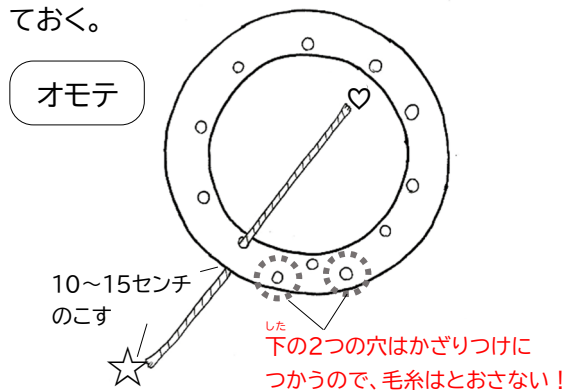
- ・好きなサイズの紙皿 ・好きな色の毛糸(2mくらい) ・細い針金や糸 ・ビーズや羽(飾り付け用)
- ・はさみ ・カッターナイフ ・穴あけパンチ ・カラーペン

●じゅんび●

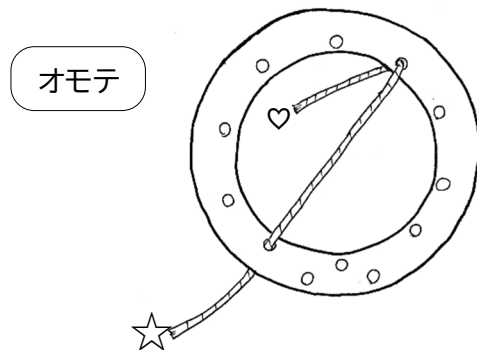
- ・紙皿の中心を円形にきりとっておく
- ・図のように円の周りに10か所、下側に2か所穴をあけておく



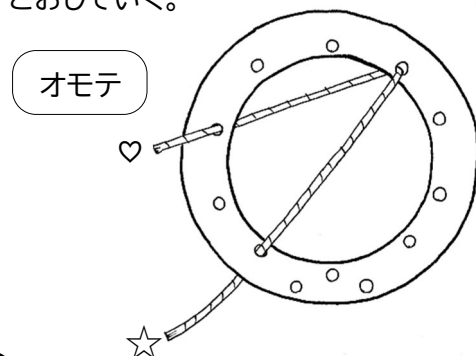
- 1** ^す好きな穴に、^{あな}ウラから^{けいと}オモテにむかって毛糸をとす。毛糸のはし(☆)はさいごにむすぶためにのこしておく。



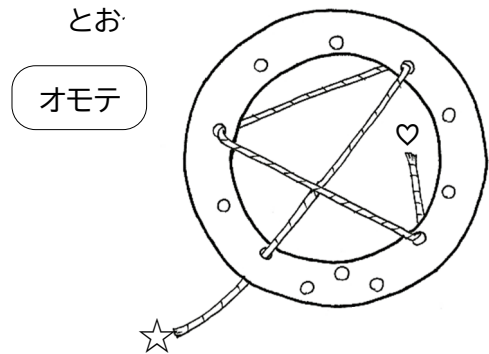
- 2** ^{かたほう}もう片方の毛糸のはし(♡)を、好きな穴にオモテからウラにとす。



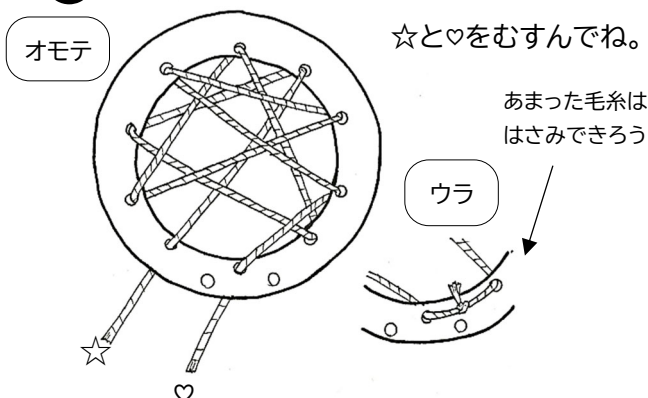
- 3** 毛糸のはし(♡)を、好きな穴にウラからオモテにとおしていく。



- 4** **23**をくりかえして、すべての穴に毛糸をとす。



- 5** すべての穴に毛糸をとしたら、ウラがわで☆と♡をむすんでね。



- 6** 下の2つの穴に、^{はりかね}はりがね ^{はね}はね 針金で羽やビーズをつけよう。
カラーペンや毛糸で好きにかざりつけができれば完成！

